

パリは燃えているか (1966)

PARIS BRULE-T-IL?
IS PARIS BURNING?

メディア 映画

ジャンル 戦争 ドラマ

製作国 フランス/アメリカ

色彩 B&W

時間 173分

初公開日 1966/12/21

公開情報 P A R

【解説】

「史上最大の作戦」以降隆盛を極めた戦争大作の1本。第二次大戦中、独軍占領下のパリを舞台に、連合軍によるパリ解放に至る過程と、その裏で繰り広げられた大戦秘話をオールスター・キャストで描いた作品である。物語の軸は、パリ郊外に迫る連合軍の進撃を阻止するためにヒトラーが立案した、“パリ焦土化計画”と、これを食い止めようとするレジスタンスたちの熾烈な攻防戦。これに連合軍の侵攻の過程が刻々と挿入され、クライマックスはパリの大手街戦へとなだれ込んでいく。多くの出演者の中では、若いレジスタンスを演じたベルモンドと、戦車隊の指揮官を演じたY・モンタンが出色の出来。脚本をライター時代のF・コッポラが担当しており、場面展開に非凡なものが感じられるが、後の本人のコメントによれば“あまり気に入っていない”との事。

【クレジット】

監督	ルネ・クレマン	Rene Clement
製作	ポール・グレッツ	Paul Graetz
原作	ラリー・コリンズ ドミニク・ラピエール	Larry Collins Dominique LaPierre
脚本	フランシス・フォード・コッポラ ゴア・ヴィダル	Francis Ford Coppola Gore Vidal
撮影	マルセル・グリニオン	Marcel Grignon
音楽	モーリス・ジャール	Maurice Jarre
出演	ジャン＝ポール・ベルモンド シャルル・ボワイエ グレン・フォード アラン・ドロン カーク・ダグラス ゲルト・フレーベ オーソン・ウェルズ レスリー・キャロン シモーヌ・シニョレ シュジィ・ドレール マリー・ヴェルシニ ジャン＝ピエール・カッセル ジョージ・チャキリス	Jean-Paul Belmondo Charles Boyer Glenn Ford Alain Delon Kirk Douglas Gert Frobe Orson Welles Leslie Caron Simone Signoret Suzy Delair Marie Versini Jean-Pierre Cassel George Chakiris

allcinema

ブルーノ・クレメル	Bruno Cremer
クロード・ドーファン	Claude Dauphin
イヴ・モンタン	Yves Montand
アンソニー・パーキンス	Anthony Perkins
ロバート・スタック	Robert Stack